



# いわこくだより



vol.18 R4.3.24

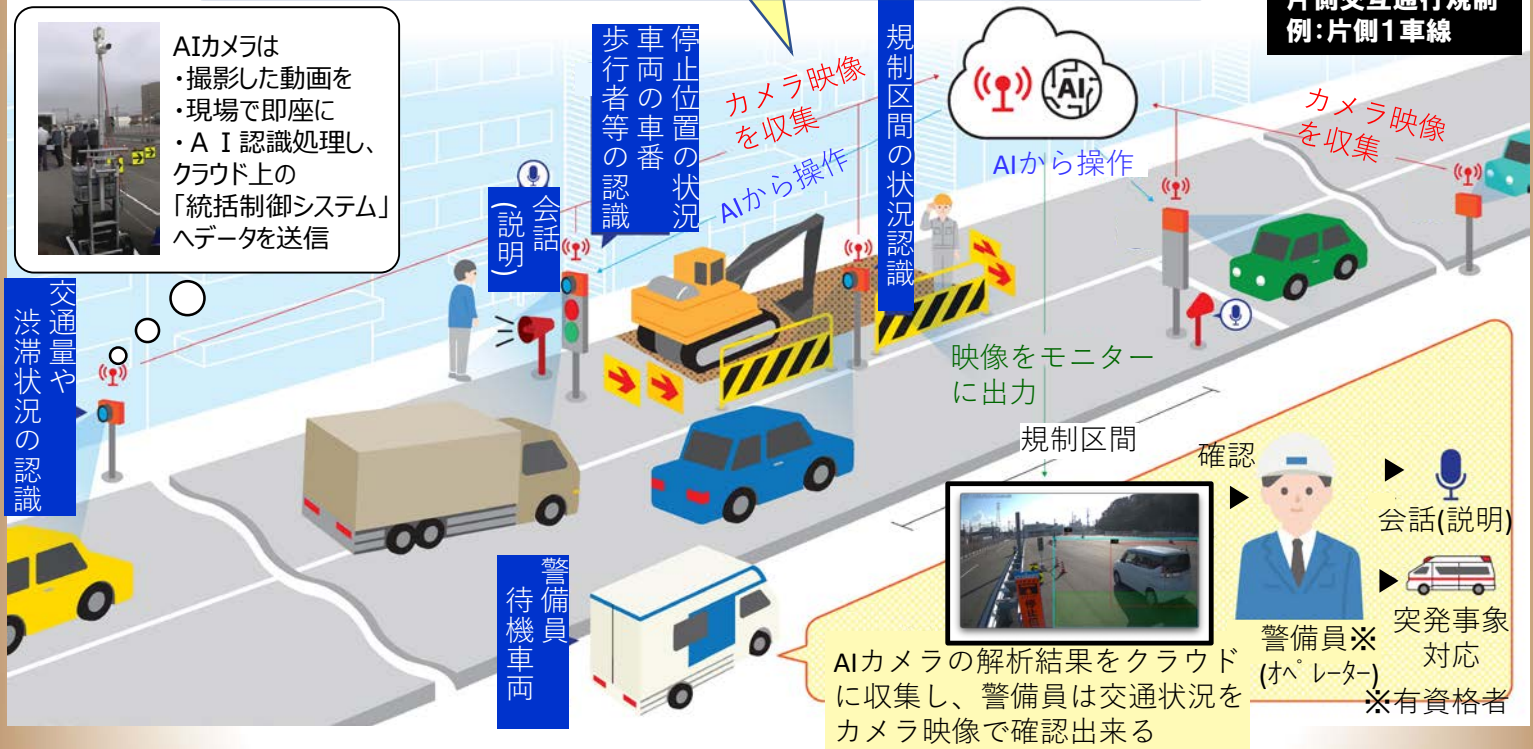
## 未来はすぐそこ。『AI』で交通誘導。

今や様々な生活の場面でも活躍がみられるようになったAI(人工知能)。その活躍の舞台は、交通誘導の分野でも期待されています。

今回は、現在、「AIによる交通誘導」の実用化に向けて試行錯誤を行っている試験場(岩国市麻里布)から、最新の状況について紹介します。

※この取り組みは国土交通省と(株)CGS・洋林建設(株)・(株)エイビットが契約を結び実施しています。

従来、人間の目でとらえていた情報を「カメラ」でとらえ、人間が手動で行っていた信号機操作を「AI」の判断で自動制御し、交通状態に即した最適な交通誘導を行う



試験場でのデモンストレーション状況

### 【取り組みメンバーの声】

このシステムが確立されると交通誘導員の人手不足の解消だけでなく、炎天下の体調管理や事故の防止といった労働環境の改善につながり、省人化・生産性向上も図られます。

この「新交通誘導システム」を用いることにより、道路規制時に配置する交通誘導員の人員を50%以上削減することを目標としています。

洋林建設(株)渡辺さん



発行元・問合せ

山口河川国道事務所 岩国国道維持出張所  
〒741-0061 山口県岩国市錦見3丁目2-15  
TEL : 0827-41-1144



山口河川国道事務所 Twitter

